

3類型	鉦工業品の技術	通巻番号	4-27-007
地域資源名	岐阜、西濃の織物	認定日	平成27年7月6日
地域	岐阜市、大垣市、関市、羽島市、各務原市、山県市、瑞穂市、本巣市、海津市、岐南町、笠松町、養老町、垂井町、関ヶ原町、神戸町、輪之内町、安八町、揖斐川町、大野町、池田町、北方町	所管省庁	経済産業省

事業名：織細なデザインを小ロットから提供できるジャカード織りの
生地および製品の製造・販売事業

会社名：Y's-TEXTILE

所在地：岐阜県各務原市那加前洞新町4-78
-2

連絡先：TEL：058-371-7213
FAX：058-372-7175

HP：http://www.ystextile-ori.com

事業概要(新たな活用の視点)

- ・Y's-TEXTILE(ワイズテキスタイル)は、平成15年に、カーテンなどの量産織物の製造では無く、美術的価値の高い製品を製作することを目的として立ち上げられた。
- ・それまでに培ってきたジャガード織りの生産技術を基に、他社では実現が難しい差別化できる事業展開が出来ないかと模索していた。
- ・写真を織物で表現することを目標に、織り工程を大幅に見直し、細かな織り目の単位において、多くの発色を可能にした。
- ・この技術により、写真を忠実に再現するのみならず、従来の織り行程の大幅な効率化に繋がり、小ロット生産でも低コスト化を実現している。



【写真：「当社のジャカード織り生地を使った製品例」】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・本技術を使った商品は、織細なデザインのジャガード織りによる生地が、1メートルという極小ロットから低コストで提供できるものとなっており、主に、アパレル雑貨や生活雑貨などのデザイナーや個人規模でのオリジナルな生地提供ができる点が大きな競争力となっている。

◆市場性

- ・デザイン案に対して、アパレルや生活雑貨分野においては、消費者トレンドの変化が速く、かつ、小ロットで迅速なものづくりが必要となっており、デザイナーを中心に本技術を使った生地への要望は高まっている。

◆販路

- ・直販を基本としており、デザイナーからの直接受注を中心に、企業向けオリジナルグッズ等のOEMでの受注を獲得していく。今後は、デザイナーと組んだ自社商品への展開も視野に入れつつ、販路を拡大していく。

地域における関係事業者との連携

- ・地元の商工会議所が行うイベントへの参加や、地域の同業者と密接な関係を有しており、また今後の製品開発には、地元業者との連携も視野に入れている。